

金メダリストと“快歩、

湯梨浜で全日本ノルディックウオーク



東郷池1周のコースに出発する荻原さんら=10日、湯梨浜町の中国庭園燕趙園

第2回全日本ノルディックウオーク全国大会in鳥取・湯梨浜が10日、湯梨浜町で開かれた。五輪金メダリストの荻原健司氏らも参加し、東郷湖畔をポールを使って元気よく歩いた。

東郷池を1周する12

キのコースは昨年、全

国第1号の全日本ノル

ディックウオーク連盟

公認コースになってお

り、大会は昨年に続い

て2回目。12キに加え

て4キ、8キの三つの

コースで行われ、計1

03人が参加した。

スタート前には公認

指導員による指導など

も行われ、ゲストウオ

ーカーとして参加した

荻原さんも「世界一と

も言われる」このコース

を歩くことを誇りに思

う。日本中、世界中に

発信したい」とあいさつ。参加者はそれぞれのコースに分かれて中国庭園燕趙園前を元気よく出発し、ポールを使ってリズムよく歩いた。

出発の前後には、前日正午に出発した100キウオークの参加者も燕趙園前に次々にゴール。最後の完歩者となった三朝町山田の吉野勇雄さん(68)は「体が力には自身があつたが、100キは疲れ方が違った。まさに苦行だった」と充実感をにじませながら話していた。

【本社HPに動画】